

鉄などの金属固体材料中の水素を高感度に分析

アルゴン、窒素、空気中で測定可能

小型軽量

簡単操作

付属のソフトウェアで、条件設定、測定、データ管理  
測定結果はテキストデータとして出力可能

主な仕様

分析対象：鉄などの金属固体材料中の水素

測定方式：半導体ガスセンサを検出器に用いたガスクロマトグラフ

測定雰囲気：アルゴン、窒素、空気

測定温度範囲：室温 ~ max. 600°C

昇温速度：1 ~ 20°C/min

検知下限：0.5 vol. ppb

(1分間の水素量： $1 \times 10^{-8} \text{cc} = 4.5 \times 10^{-9} \text{mol}$ )

分解能：0.1 vol. ppb

試料空間： $\phi 10 \times 20 \text{mm}$

測定間隔：min. 2.3分

専用データ管理ソフト付属

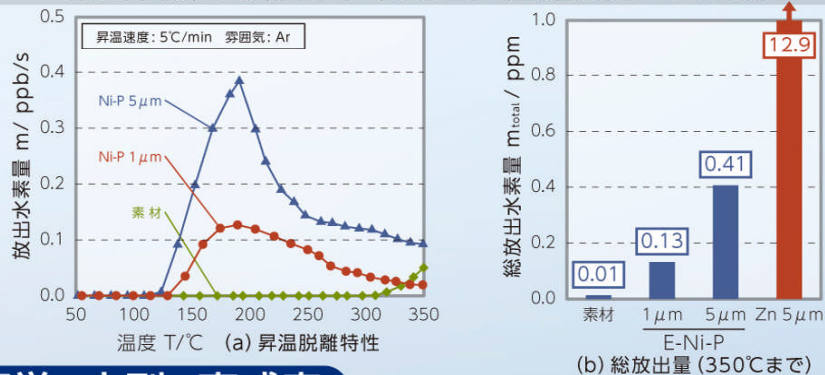
# 金属中水素を高感度測定

センサガスクロマトグラフ：SGHA-P2



無電解Ni-Pめっきを施した炭素工具鋼板 (667 HV, 酸処理なし) の水素量測定結果

山口 篤 (兵庫県立工業技術センター) ら 第14回 関西表面技術フォーラム発表資料



簡単・小型・高感度

## 昇温脱離型 水素分析装置

PDHA-1000 【SGHA-P2 + SDS-P1】

昇温脱離装置：SDS-P1

パソコンは製品に含みません



エフアイエス 株式会社

<http://www.fisinc.co.jp/>

〒664-0891 兵庫県伊丹市北園 3-36-3

TEL: 072-780-1800 / FAX: 072-785-0073

第22回 中小企業優秀技術新製品賞  
奨励賞 受賞 (センサガスクロマトグラフ)